

話 題 (その I)

核データ・炉物理合同特別会合から

標記の特別会合は、日本原子力学会春の年会(4月1日~3日, 名古屋大学工学部)において、シグマ特別専門委員会と炉物理研究特別専門委員会の共催によって、核データ評価者と利用者の自由な意見交換の場として例年開かれている。“核データニュース”では毎回、この合同会合での講演内容を掲載しています。今回も下記のような題名について、3人の講演者をお願いして、心良く執筆していただきました。

- (1) JENDL-3後のシグマ委員会活動計画 中沢 正治 (東大)
- (2) JENDLの利用推進のために 長谷川 明 (原研)
- (3) 核融合核データに関する IAEA アドバイザリーグループ会合報告
前川 洋 (原研)